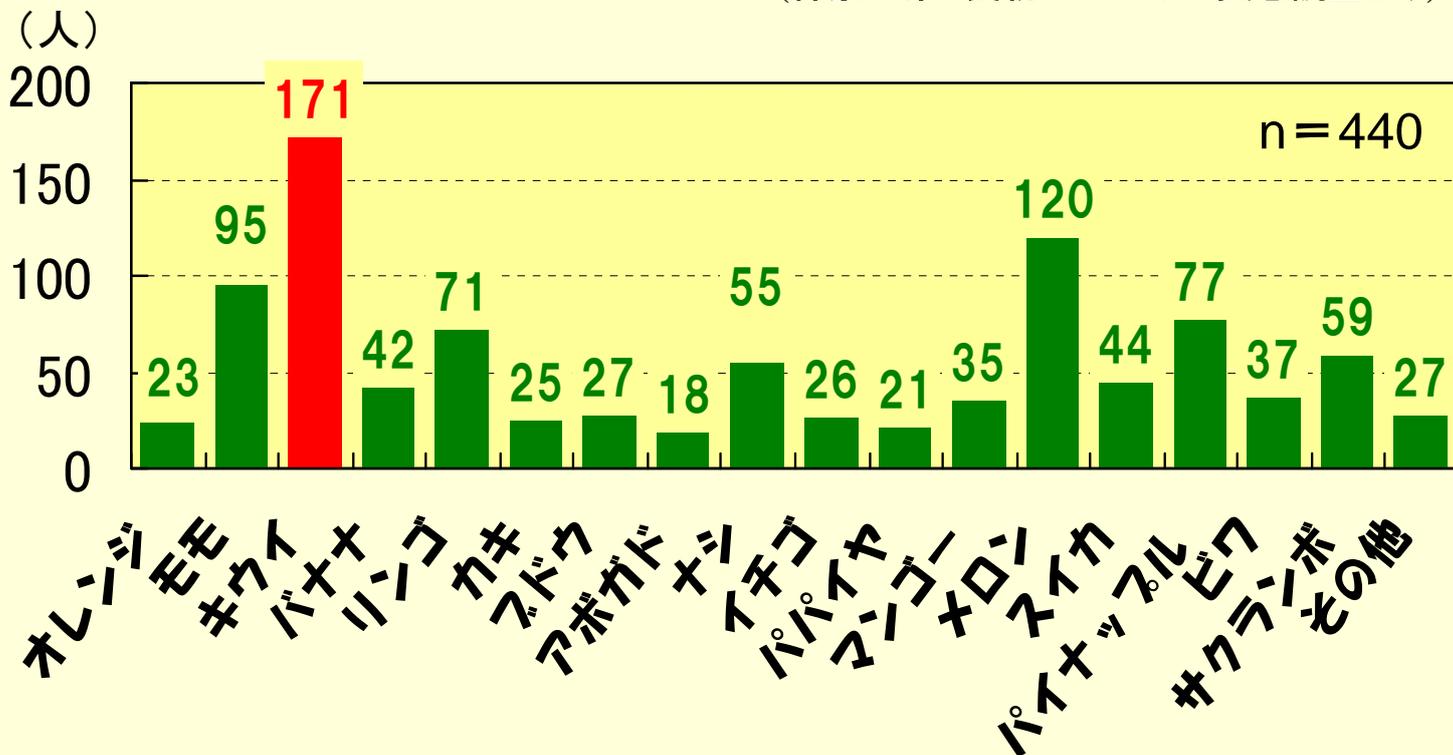


キウイフルーツアレルギーについて

果物の中で最もアレルギー発症頻度が高い

近年、果物によるアレルギーが増加しています。なかでもキウイフルーツは、発症頻度が高く、神奈川県の実態調査では、果物の中で**1位**を占めています。

(神奈川県 食物アレルギー実態調査より)



果肉が緑のデリシオサ種と黄色のチネンシス種のちがい

キウイフルーツには大きく**2つの種類**があり、見た目や味のほか、**アレルギーの起こしやすさ**も異なります。

	果肉の色	毛の密度	味	アレルギー成分
デリシオサ種	緑	多い	酸味と甘味のバランスがよく、ジューシー	比較的多い
チネンシス種	黄色	あまり無い	糖度が高く、酸味は控えめ	少ない

キウイフルーツの抗原は既に複数同定されており、主抗原は主に**アクチニジン**というタンパク質であることが分かっています。

衛生研究所では、現在市場に流通している**二大キウイフルーツ**(**デリシオサ種**と**チネンシス種**)における、**抗原含有量や性質**について調査を進めています。また、収穫から出荷までの**貯蔵における抗原の変化**や**アクチニジンを低減化した新品種**を開発するために必要なデータを収集し、**育種**への応用も図っています。